

英国は禁煙国家になれるのか？研究・政策・電子たばこが、喫煙率を低下させた道筋

はじめに

他のほとんどの高所得国と同様に、英国における喫煙率も、かつては世界最高水準だったものの、数十年にわたって減少し続けている。英国は、喫煙と肺がんの関連性を示す重要な研究が、初めて実施されて発表された国である。当初は、政府による当問題への対応が遅れていたが、2000年代に英国はたばこ規制における世界的なリーダーとして知られるようになった。近年では、禁煙を支援するために電子たばこを活用するなど、さまざまな取り組みを通じて「禁煙国家」を目指しており、野心的な計画の最前線にいる。本資料では、英国が禁煙国家になるための進展を深掘りし、その成功と課題の双方を浮き彫りにする。

英国におけるたばこ使用の歴史と、その影響とは？

英国におけるたばこの歴史は長く、1500年代にまで遡る。¹ たばこを消費する方法として、最古のものはパイプ使用だったが、19世紀後半に機械巻たばこが導入されるまでは、嗅ぎたばこ（鼻から吸い込む粉末状のたばこ）や葉巻も人気を博していた。

1948年までは、英国男性の82%が何らかのたばこを喫煙していた。² これは英国で記録されている喫煙率の最高値であるが、パイプや葉巻、紙巻たばこが含まれ、紙巻たばこが最も一般的だった(65%)。³ 同年には、女性の41%が喫煙し、そのほとんどが紙巻たばこを使用していた。

2年後の1950年、英国は喫煙とがんの関連性が初めて確立された国となった。英国で肺がんによる死亡者数が大幅に増加したことを受けて、疫学者のリチャード・ドール卿とオースティン・ブラッドフォード・ヒル卿が研究を行い、たばこが原因であることを突き止めた。⁴ それから十年余りたった1962年、英国内科医会はドール卿とヒル卿のデータを用いた画期的な報告書「喫煙と健康」を発表した。⁵ 喫煙の危険性が一般にはほとんど理解されていなかった時代に発表されたこの報告書は、喫煙が健康に及ぼす悪影響に関する情報を広く公表した世界初の報告書であり、英国の公衆衛生史上の転換点と見なされている。⁶ それから3年後の1965年には、英国が主要国中で肺がんによる死亡率が最も高く、中年男性による死亡の約50%が喫煙によるものであることが明らかとなり、報告書の影響力が強まった。⁷

1974年に政府は、一般世帯調査（後に一般ライフスタイル調査に改称）の一環として、英国における喫煙率に関するデータの収集を開始した。⁸ 英国国家統計局(ONS)がまとめた同調査によると、1974年の喫煙率は男性が51%、女性は41%だった。1948年のピーク時から大幅に低下し、その後50年間にわたる調査でも、英国における喫煙率が着実に低下していることが明らかとなっている。⁹

しかしながら、たばこ使用は減少しているものの、喫煙による影響は依然として甚大である。英国政府の推計によると、国内では毎年約8万人が喫煙が原因で死亡している。¹⁰ 政府は、喫煙が英国における健康格差の主な原因の一つであり、その有害性は国内で最も恵まれない地域に集中しているとし、¹¹ さらに予防可能な死亡および重篤な障害の最大の原因でもあるとしている。¹² 英国がん研究協会によると、英国における肺がん症例の約4件中の3件(72%)は、喫煙が原因である。¹³

英国における喫煙に起因する死亡率は、近年では減少傾向にあり、2013年から2015年には10万人あたり244人だったのに対し、2017年から2019年には10万人あたり202人まで減少しているが、¹⁴喫煙は依然として国民保健サービス(NHS)に大きな影響を及ぼしている。イングランドに限れば、2019年から2020年にかけて、喫煙に関連した入院は約50万6000件で、1日あたり約1400件に上り、¹⁵喫煙者は非喫煙者よりもかかりつけ医(GP)の受診回数が35%多くなっている。¹⁶ 喫煙はまた、NHSや財政に年間で約170億ポンドの損失をもたらしていると推定されている。¹⁷

英国で入手できる安全なニコチン製品と、これまでの成果とは？

英国では現在、安全なニコチン製品(SNP)が幅広く販売されている。紙巻たばこなどのリスクの高いたばこ製品を使用している人々にとって、SNPは健康リスクが大幅に低減された製品へ切替える機会を提供している。これには、ニコチンパイプ(電子たばこ)、加熱式たばこ(HTP)、ニコチンパウチ、ニコチン置換療法(NRT)、およびスヌースが含まれるが、スヌースは英国では禁止されている。

NRTは最初に登場した代替療法であり、1980年代以降に英国で禁煙を希望する人々の選択肢となってきた。¹⁸ 当初販売された製品はニコチンチューイングガムで、その後1992年にニコチンパッチが登場した。¹⁹ NRT製品は、2005年に英国でのハームリダクションのために正式認可され²⁰、現在ではガム、パッチ、鼻腔・口腔スプレー、吸入器、錠剤、経口ストリップ、ロゼンジが薬局や一部店舗で購入できる。NRT製品は、医師またはNHS禁煙サービスからの処方箋によって入手可能で、²¹英国のNRT市場は2019年に1億6,540万ユーロに達した。²²

ニコチン電子たばこが英国に初めて登場したのは2005年頃で、²³中国で発明されてから数年後だった。それまで禁煙に失敗した人々の中には、この新たな電子たばこ製品のアーリーアダプターになった人もいた。²⁴たばこ業界が介入するかなり以前から、英国の電子たばこコミュニティは急速に成長していた。対面式で電子たばこの会合やショーが開催され始め、利用者は複数のオンラインフォーラムやディスカッションボードでキット、フレーバー、モディフィング(デバイスの改造)について議論し、電子たばこに切り替えたことで生活が改善されたという体験談が語られていた。

当初、英国ではニコチン電子たばこは消費財として規制されていた。²⁵このことは、ニコチン電子たばこが取引基準局によって施行されている既存の製品安全法の対象になることを意味していたが、2010年に英国医薬品・医療製品規制庁(MHRA)は、電子たばこデバイスを医薬品ライセンス制度の対象とすることの協議を開始した。²⁶ 電子たばこ製品が医薬品として認可されると、事実上、市場から排除されることを懸念した千人以上の電子たばこ利用者は、協議に関する要望書を提出し、翌年にMHRAは電子たばこ製品に関してそれ以上の措置を取らない意向を発表し、さらなる調査と評価を行うことを約束した。²⁷2015年には、「ニコチン吸入製品(販売年齢および代理購入)規制」によって、18歳未満への電子たばこ販売が違法となった。²⁸そして2016年に、電子たばこ規制は、たばこおよび関連製品の規制下となり、2年前に制定された欧州連合たばこ製品指令が全面的に施行されることとなった。²⁹これらの規制には、すべての電子たばこ詰り替え容器の安全性や品質に関する最低基準と広告規制が含まれ、電子たばこが販売されてからわずか10年後の2015年までに260万人が電子たばこを使用するに至り、³⁰ 英国内でのニコチン使用を一変させた消費者主導による働きかけだった。

この頃に英国でHTP が導入された。HTP は英国では新種のたばこ製品として規制され、18歳以上への販売を含む、現行のたばこ法下での一定要件が適用される。³¹ 欧州の一部地域や日本では人気があるにもかかわらず、これらの製品は今のところ喫煙からの切替えを支援する上ではあまり大きな役割を果たしていない。燃焼式たばこと同じ広告や陳列の禁止対象であることにより、市場参入する新製品にとって深刻な問題となる可能性がある。実際、2017年のエビデンスレビューでは、英国での

加熱式たばこ製品の認知度と使用経験は、「非常にまれ」であることが明らかとなり、³² ニコチン電子たばこが定着した後に登場したため、英国内では小規模な存在にとどまっている。

ニコチンパウチの歴史はさらに浅く、英国市場に初めて登場したのは2019年で、³³英国での導入後、電子たばこと同様にニコチンパウチは消費者製品安全規制の対象である。つまり、現時点では販売に関する年齢制限の要件がなく、18歳未満でも購入が可能である。³⁴ 2023年に保守党による前政権がたばこおよび電子たばこ法案を可決し、ニコチンパウチを子供に禁止したことで状況は一変する見通しだったが、³⁵本稿執筆時点では、労働党による新政権が当計画を継続するかは不明である。しかしながら、入手可能な最新データによると、2022年調査では、英国成人の3.9%がニコチンパウチを試したことがあり、現在使用している人はわずかに0.7%で、成人の48%はニコチンパウチについて聞いたこともないことが明らかとなった。³⁶ 他の調査でも、パウチ普及率が比較的低いことが確認されているが、英国成人の使用率は2020年11月から2021年10月の間に0.14%から0.32%に倍増したことが明らかとなった。³⁷

前述の通り、英国で売買が禁止されている主要なSNPはスヌースのみで、スヌースは口の中に挿入する小さなたばこが入った袋状のもので、低温殺菌された経口製品である。スカンジナビアでは非常に好まれているが、スヌースは1992年以降にスウェーデンを除くEU全域で禁止されたのは、³⁸ 英国で発売された湿式無煙たばこのあるブランドをめぐる論争による措置である。「スコール・バンディッツ」というこの製品は、スヌースに類似し、湿らせた粉末状の噛みたばこを小さな袋に詰めたもので、³⁹ 口腔がんとの関連について根拠のない懸念や、十代の若者をターゲットにしているのではないかといった懸念から、英国でこの種の製品が禁止され、その後EUでもスヌースは禁止された。⁴⁰ 本稿執筆時点では、英国がEUから脱退したにもかかわらず、この禁止措置は依然として有効である。保守党による前政権が提案した「たばこ・電子たばこ法案」は、この立場を強化するものだった。

過去 10 年間における喫煙率と電子たばこ使用率の変遷と、電子たばこへの切替えが進んだ背景とは？

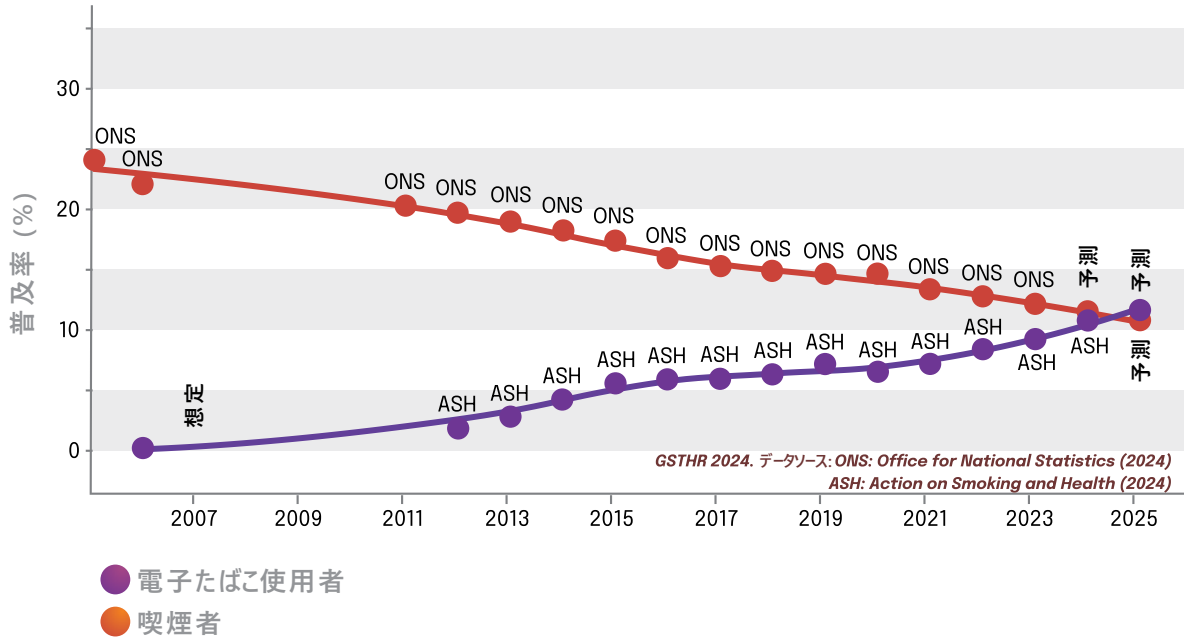
政府が1974年にデータ収集を開始して以来、喫煙率は低下しているが、電子たばこが初めて販売された2005年には、英国成人の約4分の1(23.7%)が喫煙していた。⁴¹ 十年後の2015年には、英国成人の5.4%が電子たばこを使用し、成人の17.2%が喫煙していた。⁴³ 2015年までには、当時喫煙していた人の半数が電子たばこを使用していた。⁴⁴ その後の2019年には、電子たばこを使用する成人の割合が3分の1増加して7.1%になり、喫煙率は再び14.5%に低下した。2022年までには、人口の8.7%(450万人)が電子たばこを使用し、⁴⁵ 喫煙を続けている成人は過去最低の12.9%(640万人)に達した。電子たばこが喫煙者の代替品となって以来、英国で喫煙する成人の割合がほぼ半減したことを意味する。

2024年8月の最新データによると、電子たばこを使用する成人の割合は再び増加し、11%、560万人に達している。⁴⁶ これは、喫煙と健康に関する行動(ASH)が委託した調査によるもので、過去5年間に禁煙した人の65%が、前回の禁煙時に電子たばこを使用したと回答している。これは270万人に相当する。

ONSとASHのデータに基づいた当方による独自の予測によると、英国成人の喫煙率は2025年までに10%余りまで低下し続け、その年には電子たばこを使用する成人割合が、喫煙人数を初めて上回ると見通しである。

2022年に英国保健改善・格差局(OHID)の委託によって実施された英国における電子たばこに関するエビデンスレビューによると、禁煙するために最も多く利用されている補助器具は、電子たばこ製品

英国における喫煙と電子たばこの普及率(2006~2025年)



であることが明らかとなった。⁴⁷ また、2020年から2021年の禁煙サービスでは、電子たばこを使用した禁煙の試みが最も高い成功率(電子たばこを使用しない試みの58.6%に対して、64.9%)を示したことも明らかになった。この報告書では、電子たばこを現在使用している人のほとんどがフルーツフレーバーを好み(35.5%)、メンソール/ミントフレーバーを好む人も22.5%だったことが判明したことも、注目に値する。

2023年から実施されたASHによる別の調査によって、英国で人々が電子たばこを吸う理由に関する洞察が得られている。⁴⁸喫煙経験者が挙げた最大の理由には、電子たばこが禁煙に役立った(31%)が挙げられた。これに続いて、電子たばこが喫煙の再発防止に役立った(22%)とした回答が多く、14%は電子たばこによる体験を楽しみ、12%は節約のためと回答した。たばこや電子たばこには20%の付加価値税(VAT)が課せられるが、20本入りのたばこ箱に対するたばこ税は、現在では小売価格の16.5%で、さらに6.33ポンドが加算される。⁴⁹現時点では、何ら追加課税されていない電子たばこは対照的である。医薬品として規制されている電子たばこのVATは、理論的には5%に引き下げが可能だが、⁵⁰現時点では、医療療用に認可された電子たばこは市場に出回っていない。

2019年調査によると、紙巻たばこから電子たばこへ全面的に切り替えられた人は、年間で780ポンドほど節約できたことが明らかとなった。⁵¹ただし注意すべき点として、2024年7月の選挙で敗北する以前に、保守党による前政権が新たな課税を電子たばこに導入することを提案しており、その目的は、「若者や非喫煙者に電子たばこを使用することを抑制し、喫煙よりも電子たばこを選ばせるような現時点での金銭的インセンティブを維持すること」にあった。⁵²この計画では、価格は、「リキッド濃度に応じて価格が上昇するため、低濃度ニコチン、もしくはニコチンフリーの製品と比較して、最高濃度帯の製品は高価になる。同等量のたばこ製品よりも、依然として大幅に安価である。」

ASHの調査によると、紙巻たばこを吸い続けている人が電子たばこを使用する主な理由は、喫煙量を減らすため(19%)や、禁煙するため(17%)であることが明らかとなった。一方、喫煙経験のない人が電子たばこを使用する主な理由は、電子たばこを楽しむため(39%)と回答し、27%の人は単に試してみたかったと回答した。

他の調査によると、喫煙を続けながら電子たばこを使い始めた人の 59% は喫煙量を減らすため、49%の人は、電子たばこを使い始めた主な理由を禁煙するためと回答した。⁵³ 英国歳入関税庁が委託した英国電子たばこ市場調査では、37%の人は喫煙よりも健康的な代替手段であるとして、電子たばこを使用していることも明らかになった。

英国は、たばこ規制にどのように取り組んできたのか？

20世紀後半、喫煙による有害性を明らかにする研究の最前線にいたにもかかわらず、1990年代まで英国におけるアプローチは限定的な政策介入にとどまっていた。⁵⁴ とはいえ、1965年にたばこのテレビCMが禁止され、たばこ税が着実に引き上げられるなど、一定の進展もあった。⁵⁵ 1984年には、禁煙を促すために「全国禁煙デー」が制定され、1999年には、喫煙者の禁煙を支援する政府による取り組みの一環として、イングランドに地域的な禁煙サービスが設けられた。こうしたサービスによって、400万人以上が最低で4週間の禁煙をすることができたと報告されている。⁵⁶

その1年前、英国は1998年に「喫煙は命取り」と題する政府白書を発表し、喫煙問題の取り組みにおいてこれまでで最も重要な一步を踏み出した。同白書では「喫煙対策として世界で実施された最も包括的な戦略」と称した内容が提案された。⁵⁷ 主要な対策として、たばこに関する広告、販売促進、スポンサー活動の停止や、禁煙を支援するNHSによる新サービスへの6千万ポンドの投資、NHSでの1週間に及ぶニコチン代替療法の無償提供、最も恵まれない層に「禁煙に意欲的な人々が早期に禁煙できるように専門家によるサポート」の提供、パブやレストランで喫煙者と非喫煙者の双方のための設備導入などが含まれていた。

だが、2000年代半ばまでは、本格的なたばこ規制が導入されることはなかった。2005年の「喫煙、健康、社会福祉(スコットランド)法」と2006年の「特定施設における喫煙禁止(スコットランド)規則」が2006年3月に施行され、スコットランドでは、「完全に、または実質的に密閉された」公共の場所での喫煙が初めて禁止され、ほとんどの職場も含まれていた。⁵⁸ イングランド、ウェールズ、北アイルランドも、その後まもなく同様の法律を導入した。

その後の数十年にわたって、喫煙から電子たばこへの切替えが進み、英国はたばこの非正常化を促進するさまざまな政策手段を用いて、喫煙率を着実に低下させた。これらには、「価格、販売促進、教育および健康に関する警告、無地パッケージに関する方策や、原材料、販売、喫煙者および喫煙場所に関する規制」が含まれていた。⁵⁹ こうした変化が相まって、英国は直近の欧州たばこ規制指数(ETS)ランキングで、アイルランドやフランスと並んで首位となった。⁶⁰

2019年、保守党政権は2030年までに「禁煙国家」を実現するという大胆な目標を発表した。⁶¹ 成人の喫煙率が5%以下に低下すれば達成となる。労働党による新政権は、前政権による計画だった英国が世界で初めてたばこ購入年齢を段階的に引上げることを推進し、2009年1月1日以降に生まれた人は、たばこを合法的に購入できなくなる。⁶² これはHTPにも適用される。また、労働党による新政権は、未成年者への販売に対する取り締まり強化や、フレーバー制限の権限導入、使い捨て電子たばこの禁止、電子たばこへの増税など、前政権が若者による電子たばこ使用を抑制する計画を採用する見通しである。

電子たばこの普及促進のために政府やNHSが果たした役割とは？

英国政府は、喫煙をやめることを支援する措置を講じるだけでなく、たばこをやめたいがニコチン使用をやめたくない、あるいはやめられない人々にとって、より安全な製品として電子たばこの可能性をさらに重視するようになってきている。

2014年に、レスター禁煙サービスの当時のマネージャー、ルイズ・ロス氏によって、初の電子たばこに適した地域禁煙サービスが開始されてから1年後、⁶⁴OHIDの前身であるイングランド公衆衛生局(PHE)が発表した画期的な独立したエビデンスレビューが重要な進展となり、ニコチン電子たばこは喫煙よりも95%ほど有害性が低いという結論が下された。⁶⁵現在、電子たばこの相対的な安全性を示す最も代表的な例として、世界中で参照されているこの2015年報告書は、電子たばこには禁煙を促す可能性がある一方で、子供や非喫煙者にとって電子たばこが喫煙を始めるきっかけとなることを示すエビデンスは見つからなかったと結論づけた。その後の10年間に及んだ毎年エビデンスレビューでは、当初の調査結果に変わりがなかったことが示唆され、政府とNHSは、喫煙から電子たばこへの切替えを奨励する一連の取り組みを開始し、資金を提供した。

その一つが、2017年に広告として初めて電子たばこが取り入れられた「ストップトバー」キャンペーンである。⁶⁶ 2012年にPHEが開始したストップトバーは、喫煙者に10月1日から禁煙を試み、少なくとも28日間の継続を促すことを目的とした。その後、2018年にPHEは電子たばこを処方箋なしで入手可能とすることを提言し、病院でも電子たばこを販売可能とし、患者が電子たばこを使用できるエリアの設置も付け加えた。⁶⁷

その1年後、ウェストミッドランズの2つのNHS病院に電子たばこショップがオープンした。⁶⁸ NHSトラストが運営するサンドウェル病院とウェストバーミンガム病院の施設では、敷地内での喫煙には50ポンドの罰金が科せられるものの、ドア付近から離れた場所での使用に限り電子たばこも許可された。

2021年、医薬品・医療製品規制庁(MHRA)は、禁煙を希望する人々に医療認可された電子たばこ製品を処方するための道を開き、更新されたガイダンスを公開した。これによって、イングランドが医療製品として認可された電子たばこを処方する世界初の国になることを意味しているが、⁶⁹本稿執筆時点では、禁煙薬として認可された電子たばこ製品は、現在英国では市場に出回っていない。⁷⁰それらはNHSや一般開業医による処方箋では入手できないが、地元の禁煙サービスが電子たばこのスターターパックを無償で提供しているケースもある。

また2021年には、国立保健研究所(NIHR)の資金提供を受けたイースト・アングリア大学による新たな試みが開始され、病院の救急外来を受診した喫煙者に電子たばこのスターターキットが配布された。⁷¹この取り組みは、オックスフォード大学によるコ克蘭・レビューの最新のエビデンスによって実施され、ニコチン電子たばこはNRTよりも、少なくとも6カ月間は禁煙に効果があることが示された。⁷²同年には、NIHRから資金提供を受けた別の研究も実施され、ホームレスが電子たばこで禁煙できるかどうか調査された。このプロジェクトは、ユニバーシティ・カレッジ・ロンドンとロンドン・サウスバンク大学の研究者らが運営し、ホームレス用施設で電子たばこのスターターキットを無償で提供することで、ホームレスの高い喫煙率を低下させることができるかを調査することを目的としていた。

その後の2023年に、政府はこれまでで最も大胆な措置の一つとして、喫煙者100万人に対して、紙巻たばこから電子たばこへの切替えを促す方針を発表した。⁷³ 世界初のとなる国家レベルの「禁煙への切替え」キャンペーンの一環として、喫煙者の約5分の1に対して禁煙を支援するための行動支援と、電子たばこのスターターキットが提供された。

こうした政府の取り組みに加えて、NHSは喫煙者に対して電子たばこが紙巻たばこに比べて比較的安全であることについて、豊富なエビデンスに基づいたアドバイスを提供している。NHSは、ニコチン自体は「それほど有害ではなく、長年にわたり安全に禁煙補助薬として使用されてきた」としただけでなく、英国内および地域別のNHSウェブサイトでは、英国国民に対して「ニコチン電子たばこは、喫煙よりも極めて有害性が低い」とし、「禁煙の最も効果的な手段の一つ」と伝えている。⁷⁴NHSは、電子たば

これは完全には無害ではないとし、成人の喫煙者への禁煙手段として電子たばこを推奨しているに過ぎないとしている。しかしながら、電子たばこは「紙巻たばこよりもはるかに少ない毒素にさらされ、曝露レベルも低い」と付け加え、「電子たばこに切り替えると、がん、肺疾患、心臓発作や脳卒中などの心臓・循環器疾患を引き起こす可能性のある毒素への曝露を大幅に減らすことができる」としている。NHSはまた、電子たばこのメリットを最大限に享受できるのは、完全に禁煙できた人だけであることも明らかにしている。

教訓と将来展望

英国では、喫煙率が数十年にわたって低下する傾向にあり、電子たばこが導入されてから、成人の喫煙率が約50%減少したことは、たばこハームリダクションがもたらすポジティブな可能性を示している。英国の事例は、電子たばこなどの適切かつ受け入れ可能なSNPが、入手しやすく、手頃な価格で提供されることで、さらに多くの喫煙者が切り替えれることを、さらなるエビデンスとして示唆している。

消費者によってけん引されてきた電子たばこの急成長だが、政府もこれまで、喫煙と比較した電子たばこの安全性に関する科学的知見を発表し、禁煙支援ツールとしての使用を推奨・促進することで、その役割を果たしてきた。英国はこれまでのところ、一部の国で政治的決定に影響を与えた電子たばこに関するモラルパニックを回避しており、世界の他地域で見られるような、著名だが十分な知見を持たない慈善団体による反電子たばこへの言説や政策への影響もなかった。

英国の事例は、[日本](#)、スウェーデン、ノルウェー、ニュージーランドのニコチン市場における代替効果に関するエビデンスを裏付けるものとなり、電子たばこが紙巻たばこの代用品となることを示唆している。実際、当方による予測では、喫煙者数が減少するにつれて、2025年までに成人人口に占める電子たばこ使用者の割合は、喫煙者の割合を上回る見込みである。

たばこの健康被害軽減低減をめぐる世界の状況、またはこのGSTHRブリーフィングペーパーで提起されたポイントの詳細については、info@gsthr.orgにお問い合わせください。

私たちについて：[Knowledge•Action•Change \(K•A•C\)](#) は、人権に根ざした公衆衛生戦略として、有害物質の削減を推進しています。40年以上にわたり、薬物使用、HIV、喫煙、性的健康、刑務所における有害物質削減活動に携わってきた経験を持っています。K•A•Cは、[たばこの健康被害軽減低減をめぐる世界の状況 \(GSTHR\)](#)を運営し、世界200以上の国と地域におけるたばこ害軽減の発展、より安全なニコチン製品の使用、入手、規制対応、喫煙率や関連死亡率についてマップを作成しています。すべての出版物とライブデータについては、<https://gsthr.org>をご覧ください。

資金調達：GSTHRプロジェクトは、米国の独立非営利団体 (501(c)(3)) である[Global Action to End Smoking](#)からの助成金によって制作されており、米国の法律により、寄付者から独立して運営することが義務付けられています。このプロジェクトとその成果物は、助成金契約の条件により、財団から独立しています。

- 1 Tobacco. James I & VI: How was tobacco viewed, consumed, and traded in the Stuart period? (n.d.). [Text]. *The National Archives*. Retrieved 21 August 2024, from <https://www.nationalarchives.gov.uk/education/resources/tobacco/>.
- 2 Delamothe, T. (2012). Deaths from smoking: The avoidable holocaust. *BMJ*, 344, e2029. <https://doi.org/10.1136/bmj.e2029>.
- 3 *Smoking Statistics*. (2023). [Fact sheet]. Action on Smoking and Health (ASH). <https://ash.org.uk/resources/view/smoking-statistics>.
- 4 The history of tobacco legislation. (2023, June 9). [Explainers. Tobacco]. *Association of Directors of Public Health (UK)*. <https://www.adph.org.uk/resources/the-history-of-tobacco-legislation/>.
- 5 RCP. (1962). *Smoking and health. A report of the Royal College of Physicians on smoking in relation to cancer of the lung and other diseases*. Royal College of Physicians. <https://www.rcplondon.ac.uk/projects/outputs/smoking-and-health-1962>.
- 6 James, J. (2024). Smoking, information, and education: The Royal College of Physicians and the new public health movement. *Journal of Policy Analysis and Management*, 43(2), 446–471. <https://doi.org/10.1002/pam.22508>.
- 7 Thun, M., Peto, R., Boreham, J., & Lopez, A. D. (2012). Stages of the cigarette epidemic on entering its second century. *Tobacco Control*, 21(2), 96–101. <https://doi.org/10.1136/tobaccocontrol-2011-050294>.
- 8 *The Tobacco Industry and the Health Risks of Smoking (Second Report; Select Committee on Health)*. (2000). UK Parliament. <https://publications.parliament.uk/pa/cm199900/cmselect/cmhealth/27/2708.htm>.
- 9 *Adult smoking habits in the UK: 2022*. (2023). [ONS Statistical Bulletin]. Office for National Statistics. <https://www.ons.gov.uk/peoplepopulationandcommunity/healthandsocialcare/healthandlifeexpectancies/bulletins/adultsmokinghabitsingreatbritain/2022>.
- 10 Creating a smokefree generation and tackling youth vaping: What you need to know – Department of Health and Social Care Media Centre. (2024, April 15). *Department of Health and Social Care*. <https://healthmedia.blog.gov.uk/2024/04/15/creating-a-smokefree-generation-and-tackling-youth-vaping-what-you-need-to-know/>.
- 11 Office for Health Improvement and Disparities (OHID). (2022a, April 5). *Smoking and tobacco: Applying All Our Health [Guidance]*. GOV.UK. <https://www.gov.uk/government/publications/smoking-and-tobacco-applying-all-our-health/smoking-and-tobacco-applying-all-our-health>.
- 12 Public Health England. (2014). *Electronic cigarettes: Reports commissioned by PHE [Research and analysis]*. GOV.UK. <https://www.gov.uk/government/publications/electronic-cigarettes-reports-commissioned-by-phe>.
- 13 *Lung cancer statistics*. (2024). Cancer Research UK. <https://www.cancerresearchuk.org/health-professional/cancer-statistics/statistics-by-cancer-type/lung-cancer>.
- 14 *Smoking—Health Trends in England*. (2024). Public Health England - Fingertips. <https://fingertips.phe.org.uk/static-reports/health-trends-in-england/England/smoking.html>.
- 15 *Statistics on Smoking, England 2020*. (2020, December 8). NHS England Digital. <https://digital.nhs.uk/data-and-information/publications/statistical/statistics-on-smoking/statistics-on-smoking-england-2020>.
- 16 *Smoke-free generation: Tobacco control plan for England*. (2020). [Policy paper]. Department of Health and Social Care. <https://www.gov.uk/government/publications/towards-a-smoke-free-generation-tobacco-control-plan-for-england>.
- 17 Atkins, V., & Sunak, R. (2024, March 20). *Smokefree generation one step closer as bill introduced* [Press release]. Department of Health and Social Care. GOV.UK. <https://www.gov.uk/government/news/smokefree-generation-one-step-closer-as-bill-introduced>.
- 18 Rooke, C., Cloate, E., & Dingwall, R. (2012). The regulation of nicotine in the United Kingdom: How nicotine gum came to be a medicine, but not a drug. *Journal of Law and Society*, 39(1), 39–57. <https://doi.org/10.1111/j.1467-6478.2012.00569.x>.
- 19 *1st Nicotine Patch Launched in UK*. (1992, June 7). The Pharma Letter. <https://www.thepharmaletter.com/1st-nicotine-patch-launched-in-uk>.
- 20 Shahab, L., Dobbie, F., Hiscock, R., McNeill, A., & Bauld, L. (2017). Prevalence and Impact of Long-term Use of Nicotine Replacement Therapy in UK Stop-Smoking Services: Findings From the ELONS Study. *Nicotine & Tobacco Research*, 20(1), 81–88. <https://doi.org/10.1093/ntr/ntw258>.
- 21 *Stop smoking treatments*. (2022, November 2). Nhs.Uk. <https://www.nhs.uk/conditions/stop-smoking-treatments/>.
- 22 *Using NRT in United Kingdom*. (2022, September 2). Global State of Tobacco Harm Reduction. <https://gsthr.org/countries/profile/gbr/5/>.
- 23 *Public Health England, 2014*.
- 24 Shapiro, H. (2022). *The Right Side of History: The Global State of Tobacco Harm Reduction 2022* (No. 3; The Global State of Tobacco Harm Reduction). Knowledge-Action-Change. <https://gsthr.org/resources/thr-reports/the-right-side-of-history/>.
- 25 Rough, E. (2024). *The Regulation of E-Cigarettes*. House of Commons Library. <https://commonslibrary.parliament.uk/research-briefings/cbp-8114/>.
- 26 *Electronic Cigarettes. Volume 508: Debated on Wednesday 7 April 2010*. (2010, April 7). [Hansard]. UK Parliament. <https://hansard.parliament.uk/commons/2010-04-07/debates/10040762000014/ElectronicCigarettes>.
- 27 Shapiro, 2022.
- 28 Department of Health and Social Care. (2015, July 9). *Rules about tobacco, e-cigarettes and smoking: 1 October 2015 [Guidance]*. GOV.UK. <https://www.gov.uk/government/publications/new-rules-about-tobacco-e-cigarettes-and-smoking-1-october-2015/new-rules-about-tobacco-e-cigarettes-and-smoking-1-october-2015>.
- 29 Rough, 2024.
- 30 *E-cigarette vaping in United Kingdom*. (2024). Global State of Tobacco Harm Reduction. <https://gsthr.org/countries/profile/gbr/2/>.
- 31 Department of Health and Social Care. (2022). *Explanatory Memorandum for European Union Legislation within the Scope of the UK/EU Withdrawal Agreement and Northern Ireland Protocol*. Department of Health and Social Care. https://assets.publishing.service.gov.uk/media/62ea8b91d3bf7f75b50d4fa0/220725_Explanatory_Memorandum_-_Heated_Tobacco_Products.pdf.
- 32 *Evidence review of e-cigarettes and heated tobacco products 2018: Executive summary*. (2018, March 2). [Research and analysis]. GOV.UK. <https://www.gov.uk/government/publications/e-cigarettes-and-heated-tobacco-products-evidence-review/>

- evidence-review-of-e-cigarettes-and-heated-tobacco-products-2018-executive-summary.
- ³³ Tattan-Birch, H., Jackson, S. E., Dockrell, M., & Brown, J. (2022). Tobacco-free Nicotine Pouch Use in Great Britain: A Representative Population Survey 2020–2021. *Nicotine & Tobacco Research*, 24(9), 1509–1512. <https://doi.org/10.1093/ntr/ntac099>.
- ³⁴ *Awareness and use of nicotine pouches*. (2022). Action on Smoking and Health (ASH). <https://ash.org.uk/resources/view/awareness-and-use-of-nicotine-pouches>.
- ³⁵ 'Creating a smokefree generation and tackling youth vaping', 2024.
- ³⁶ *Awareness and use of nicotine pouches*, 2022.
- ³⁷ M Jackson, J., Weke, A., & Holliday, R. (2023). Nicotine pouches: A review for the dental team. *British Dental Journal*, 235(8), 643–646. <https://doi.org/10.1038/s41415-023-6383-7>.
- ³⁸ Hautala, H. (2020, January 4). *Parliamentary question | Sale of snus in Sweden, and monitoring thereof | E-002014/2020*. European Parliament. https://www.europarl.europa.eu/doceo/document/E-9-2020-002014_EN.html.
- ³⁹ *House of Commons—Standards and Privileges—First Report. VI. Summarizing the Evidence—Continued*. (1997, July 8). UK Parliament. <https://publications.parliament.uk/pa/cm199798/cmselect/cmstnprv/030i/sp0133.htm>.
- ⁴⁰ Snowdon, C. (2011). *The Art of Suppression: Pleasure, Panic and Prohibition Since 1800*. Little Dice, pp. 145–53.
- ⁴¹ *Adult smoking habits in the UK: 2018*. (2019). [ONS Statistical Bulletin]. Office for National Statistics. <https://www.ons.gov.uk/releases/adultsmokinghabitsintheuk2018>.
- ⁴² *Use of e-cigarettes (vapes) among adults in Great Britain*. (2023). [ASH Fact Sheet]. Action on Smoking and Health (ASH). <https://ash.org.uk/uploads/Use-of-e-cigarettes-among-adults-in-Great-Britain-2023.pdf>.
- ⁴³ *Smoking, vaping, HTP, NRT and snus in United Kingdom*. (2024). Global State of Tobacco Harm Reduction. <https://gsthr.org/countries/profile/gbr/>.
- ⁴⁴ *Adult smoking habits in the UK: 2015*. (2017). [ONS Statistical Bulletin]. Office for National Statistics. <https://www.ons.gov.uk/peoplepopulationandcommunity/healthandsocialcare/healthandlifeexpectancies/bulletins/adultsmokinghabitsingreatbritain/2015>.
- ⁴⁵ *Adult smoking habits in the UK: 2022, 2023*.
- ⁴⁶ *Use of e-cigarettes (vapes) among adults in Great Britain*. (2024). [ASH Fact Sheet]. Action on Smoking and Health (ASH). <https://ash.org.uk/uploads/Use-of-e-cigarettes-among-adults-in-Great-Britain-2023.pdf>.
- ⁴⁷ Office for Health Improvement and Disparities (OHID). (2022b, September 29). *Nicotine vaping in England: 2022 evidence update main findings*. GOV.UK. <https://www.gov.uk/government/publications/nicotine-vaping-in-england-2022-evidence-update/nicotine-vaping-in-england-2022-evidence-update-main-findings>.
- ⁴⁸ *Use of e-cigarettes (vapes) among adults in Great Britain*, 2023.
- ⁴⁹ *Tax on shopping and services*. (n.d.). GOV.UK. Retrieved 22 August 2024, from <https://www.gov.uk/tax-on-shopping/alcohol-tobacco>.
- ⁵⁰ Zeffman, H., & Seddon, P. (2024, February 27). Ministers consider new vaping tax at Budget. *BBC News*. <https://www.bbc.com/news/uk-politics-68411690>.
- ⁵¹ *Smokers who switch to e-cigarettes could save £780 a year*. (2019, June 26). UCL News. <https://www.ucl.ac.uk/news/2019/jun/smokers-who-switch-e-cigarettes-could-save-ps780-year>.
- ⁵² HM Treasury. (2024, March 6). *Vaping Products Duty consultation*. GOV.UK. <https://www.gov.uk/government/consultations/vaping-products-duty-consultation>.
- ⁵³ HM Revenue & Customs. (2024, March 6). *Executive summary: Understanding the vaping market [Research and analysis]*. GOV.UK. <https://www.gov.uk/government/publications/understanding-the-vaping-market/executive-summary-understanding-the-vaping-market>.
- ⁵⁴ Cairney, P. (2019). *The Transformation of UK Tobacco Control*. In P. 't Hart & M. Compton (Eds.), *Great Policy Successes*. Oxford University Press. <https://doi.org/10.1093/oso/9780198843719.003.0005>.
- ⁵⁵ 'The history of tobacco legislation', 2023.
- ⁵⁶ O'Connor, R. (2015, October 16). *Health Matters – The importance of creating sustainable stop smoking services – UK Health Security Agency*. UK Health Security Agency. <https://ukhsa.blog.gov.uk/2015/10/16/health-matters-the-importance-of-creating-sustainable-stop-smoking-services/>.
- ⁵⁷ *Smoking Kills. A White Paper on Tobacco*. (1998). The Stationery Office. GOV.UK. <https://www.gov.uk/government/publications/a-white-paper-on-tobacco>.
- ⁵⁸ *Smoke-free Scotland—Guidance on smoking policies for the NHS, local authorities and care service providers. 2 Scotland's smoke-free legislation and how to comply—The legal imperative*. (2005, December 21). [Advice and guidance]. Scottish Government. <https://www.gov.scot/publications/smoke-free-scotland-guidance-smoking-policies-nhs-local-authorities-care-service-providers/pages/5/>.
- ⁵⁹ Cairney, 2019.
- ⁶⁰ Joossens, L. (2021). *The 2021 Tobacco Control Scale*. Association of European Cancer Leagues (ECL). <https://www.cancer.eu/tobacco-control-scale/>.
- ⁶¹ Balogun, B., & Harker, R. (2024). *The smokefree 2030 ambition for England*. UK Parliament. House of Commons Library. <https://commonslibrary.parliament.uk/research-briefings/cbp-9655/>.
- ⁶² 'Creating a smokefree generation and tackling youth vaping', 2024.
- ⁶³ *The King's Speech 2024*. (2024, July 17). GOV.UK. <https://www.gov.uk/government/speeches/the-kings-speech-2024>.
- ⁶⁴ McEwen, A., McRobbie, H., Ross, L., & Soar, K. (2023). *Vaping: A guide for health and social care professionals*. National Centre for Smoking Cessation and Training (NCSCCT), produced in conjunction with the Office for Health Improvement and Disparities. https://www.ncsct.co.uk/publications/Vaping_briefing.
- ⁶⁵ McNeill A, Brose LS, Calder R, Hitchman SC, & McNeill A, Brose LS, Calder R, Hitchman SC. (2015). *E-cigarettes: An evidence update*. Public Health England. <https://www.gov.uk/government/publications/e-cigarettes-an-evidence-update>.

- ⁶⁶ *Stoptober 2017 campaign evaluation*. (2018). Public Health England (PHE). https://assets.publishing.service.gov.uk/media/5baba111e5274a3de6c2fd12/Stoptober_2017_campaign_evaluation.pdf.
- ⁶⁷ E-cigarettes 'should be on prescription'. (2018, February 6). BBC. <https://www.bbc.com/news/health-42950607>.
- ⁶⁸ Press Association. (2019, July 10). Vape shops open in two UK hospitals to help smokers kick the habit. *The Guardian*. <https://www.theguardian.com/society/2019/jul/10/vape-shops-hospital-smokers-kick-habit-west-midlands>.
- ⁶⁹ *E-cigarettes could be prescribed on the NHS in world first*. (2021, October 29). Department of Health and Social Care and Office for Health Improvement and Disparities. GOV.UK. <https://www.gov.uk/government/news/e-cigarettes-could-be-prescribed-on-the-nhs-in-world-first>.
- ⁷⁰ *Vaping to quit smoking—Better Health*. (2022, September 20). Nhs.Uk. <https://www.nhs.uk/better-health/quit-smoking/vaping-to-quit-smoking/>.
- ⁷¹ *Starter vape packs to be handed out in hospitals*. (2021, April 29). University of East Anglia. <https://www.uea.ac.uk/about/news/article/starter-vape-packs-to-be-handed-out-in-hospitals>.
- ⁷² Hartmann-Boyce, J., McRobbie, H., Butler, A. R., Lindson, N., Bullen, C., Begh, R., Theodoulou, A., Notley, C., Rigotti, N. A., Turner, T., Fanshawe, T. R., & Hajek, P. (2021). Electronic cigarettes for smoking cessation. *Cochrane Database of Systematic Reviews*, 9. <https://doi.org/10.1002/14651858.CD010216.pub6>.
- ⁷³ Department of Health and Social Care & Neil O'Brien MP. (2023, April 11). *Smokers urged to swap cigarettes for vapes in world first scheme* [Press release]. GOV.UK. <https://www.gov.uk/government/news/smokers-urged-to-swap-cigarettes-for-vapes-in-world-first-scheme>.
- ⁷⁴ *Vaping to quit smoking—Better Health*, 2022.